



# おおだて 市議会だより

93号  
平成21年8月1日



平成21年 **6月定例会** (会期: 5月29日~6月18日)

- 主な議案等審査結果 (6月定例会、第1回臨時会) … P.2
- 請願・陳情等 …………… P.3
- 一般質問 …………… P.4
- 全国市議会議長会表彰 表彰状伝達等 P.8

田代岳清掃登山  
7月2日(半夏生)

# 議案等審査結果(主なもの)

6月定例会(会期:5月29日~6月18日)・・・議案等52件を審査しました。

内訳・・・条例案7件、単行案5件、予算案8件、同意1件、報告8件、決議案1件、請願5件  
陳情3件、継続審査分請願2件・陳情12件

主 な 案 件 ・ 内 容	結 果
<p>○大館市比内福祉保健総合センターに関する条例の一部を改正する条例案 指定管理者制度を導入できるようにするため、条例を規定するとともに使用料金等の体系を見直します。</p>	原案可決
<p>○大館市立保育園設置条例の一部を改正する条例案 保育園の待機児童解消のため、桂城幼稚園の建物の一部を利用して有浦保育園の分園を設置します。</p>	
<p>○議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案 ○市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案 ○大館市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案 ○大館市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案 人事院勧告及び秋田県人事委員会の意見を踏まえ、6月に支給する期末手当等の額を暫定的に減額します。</p>	
<p>○財産の取得について 災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材一式、災害対応特殊消防ポンプ自動車を購入し、大館市消防署北分署に配備します。</p>	
<p>○平成21年度大館市一般会計補正予算(第2号)案 大館市シルバー人材センター補助金の追加、小柄沢墓地公園拡張にかかわる墓地造成工事費、農業夢プラン応援事業費補助金の追加、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金、市有林間伐材収集利活用業務委託費、大館市プレミアム商品券発行事業費補助金、観光物産プラザ管理運営業務委託料、体験型観光商品企画事業委託料、曲げわっぱづくり体験事業委託料、扇田小学校体育館屋根補修工事費 などにかかわる予算です。</p>	
<p>○情報審査会の委員の任命について 青柳美和子氏(新地)</p>	

## 第1回臨時会（会期：5月20日）・・・議案等13件を審査しました。

内訳・・・予算案1件、同意2件、報告2件、承認2件、選挙2件、選任2件、辞職許可2件

主 な 案 件 ・ 内 容	結 果
○平成21年度大館市一般会計補正予算（第1号）案 たしろ温泉源泉ポンプのケーブル取りかえ修繕料 にかかわる予算です。	原案可決
○監査委員の選任について 中 村 弘 美 氏（清水川）	同 意
○固定資産評価員の選任について 佐 藤 芳 忠 氏（中 台）	

## 請願・陳情

6月定例会には請願5件、陳情3件が提出され、2件採択、残りの6件は継続審査となりました。

### 6月定例会に提出されたもの

○軽井沢地内の七輪閣の建物解体について ○学校給食への地産地消促進について	採 択
○J R不採用問題の早期解決を求める意見書の提出要請について ○物価に見合う年金の引き上げを求める意見書の提出要請について ○政府がみずから決めた備蓄ルールに基づいて20万トン規模の政府米買い入れを求める意見書の提出要請について ○農地法の改正に反対する意見書の提出要請について ○ミニマムアクセス米の輸入見直しを求める意見書の提出要請について ○保険でよい歯科医療の実現を求める意見書の提出要請について	継続審査

### 常任委員会現地調査の状況



七輪閣 総務財政常任委員会現地調査



小柄沢墓地公園 厚生常任委員会現地調査

※教育産業常任委員会では旧越山小学校ほかを、建設水道常任委員会では市道路線に認定しようとする箇所をそれぞれ現地調査しました。

# 一般質問

会期中の6月8日、9日の2日間にわたって一般質問を行い、次の7議員が市政を取り巻く諸問題について市の方針をただしました。

主な質問と応答の内容は次のとおりです。

① 質問者 (質問順)

① 安部 貞榮 議員  
(いぶき21)

② 田畑 稔 議員  
(市民クラブ)

③ 佐々木 公司 議員  
(いぶき21)

④ 武田 晋 議員  
(平成会)

⑤ 斉藤 則幸 議員  
(公明党)

⑥ 笹島 愛子 議員  
(日本共産党)

⑦ 中村 弘美 議員  
(平成会)

## 安部貞榮議員



### 市の住宅政策の取り組みは

〈問〉平成21年度から10カ年の大館市住生活基本計画が策定され、前期5カ年ではPFI方式(民間資金導入等)で22年度に市営大町住宅を建設することになっていくが新町・中町・向町の3団地の年次計画はいつか。

〈市長〉中心市街地の市営住宅は築後50年以上経過し老朽化が著しく、来年度に計画案を策定。国の交付金事業を活用し早期実施を目指す。

〈問〉市営大町住宅借り上げ期間を20年から30年に延長した場合、市負担額は幾らになるのか。

〈市長〉この事業の総支出額は約9億9700万円、総収入額は約8億1500万円。市の負担額は30年で1億8200万円。このうち期間延長に伴う増加額は約3000万円の見込みである。

〈問〉大町周辺地域の全体計画が見えない中で「福祉のデパト化」をどう位置づけ、どんなイメージを描いているのか。

〈市長〉中心市街地の衰退に歯止めをかけなければ、との思いで居住人口の増加を図るために市営住宅を建てかえる。また、子供から高齢者まで安心して暮らし、病院はもとより子育て支援施設や老人福祉施設など、旧正札竹村の建物を活用した「福祉のデパト化」を目指し、そのインフラ整備を図る。

### 子ども農山漁村交流プロジェクトの推進は

〈問〉この事業は国家的一大プロジェクトであり、20年度には全国の小学校モデル指定178校、約8000人の児童が4泊5日の農山漁村の暮らしを体験されており、市はこの指定小学校や受入地域をどう評価し、市の受け入れにどう取り組むのか。

〈市長〉この事業の実践報告会では、食の大切さ・自立心や協調性など大きな効果があったとのこと。本市で実施するためには受入農家の拡大、児童の安全や健康の確保、事業の採算性などの課題があるが、これまでの短期農業体験の実績、さらに都内の修学旅行受け入れの可能性など関係団体と積極的に検討する。

### 廃校校舎の利活用について

〈問〉小学校の廃校校舎の利活用について地元との話し合いが進んでいないこと、さらに大葛小や雪沢小の統合を目指すのであれば、その利活用について市の基本姿勢を示すべき。

〈市長〉昨年の3月に地域の拠点としての公共施設の適正配置計画を策定しているが、廃校校舎等は限界集落対策として企業誘致にも活用できる考えから市の地域振興課を中心に検討している。また、地域の特性や課題など情報を示しながら地域の皆様と一緒に考えてまいりたい。

## 田畑 稔 議員

### 機構改正と

### 職員の削減について

〈問〉職員の削減は市民サービスに影響しないか。

〈市長〉平成22年度まで114人を削減する計画。機構改革によるスリム化・庁内グループウェアの活用・職員の適正配置・資質向上のための研修充実など市民サービスを低下させないよう配慮している。

〈問〉夏季一時金凍結が地域経済に与える影響は。



副議長  
仲沢誠也  
(平成会)

# 議会の構成が 変わりました (H21.5.20)



議長  
石田雅男  
(無所属)



委員長  
藤原明  
(平成会)

委員長



委員長  
小畑淳  
(平成会)

委員長

## 厚 生 常任委員会 (定数8人/欠員1人) 総務財政常任委員会 (定数8人/欠員1人)



副委員長  
畠沢一郎  
(平成会)



副委員長  
佐藤照雄  
(平成会)

副委員長



副委員長  
伊藤毅  
(平成会)



副委員長  
千葉倉男  
(平成会)

副委員長



笹島愛子  
(日本共産党)



八木橋雅孝  
(いぶき21)



明石宏康  
(いぶき21)



佐藤久勝  
(平成会)



田畑稔  
(市民クラブ)



八木橋雅孝  
(いぶき21)



相馬エミ子  
(市民クラブ)



佐々木 公 司  
(いぶき21)

- 【主な審査事項】**
- ▼ 戸籍、住民基本台帳
  - ▼ 国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、老人保健、国民年金
  - ▼ 交通安全対策
  - ▼ 環境保全、生活相談
  - ▼ 廃棄物(ごみ・し尿)処理
  - ▼ 市民の健康、医療
  - ▼ 生活困窮者対策
  - ▼ お年寄り、体の不自由な方の対策
  - ▼ 児童福祉、児童館、保育園
  - ▼ 斎場、墓地公園、ペット霊園

- 【主な審査事項】**
- ▼ 市政の総合計画・調整、事務改善
  - ▼ 広報・広聴、防災対策
  - ▼ 地域情報化の企画・推進
  - ▼ 財政計画、予算編成
  - ▼ 市の組織や職員人事
  - ▼ 市有財産の管理、工事の入札・検査
  - ▼ 市民税などの賦課・徴収
  - ▼ 選挙、監査
  - ▼ 消防
  - ▼ 現金など物品の出納保管
  - ▼ 他の常任委員会に属さない事項

議会運営委員会

議会運営に関することなどについて協議しています。

(○委員長 ○副委員長)

◎伊藤 毅(平成会)

○安部 貞榮(いぶき21)

小畑 淳(平成会)

佐藤 久勝(平成会)

吉原 正(いぶき21)

富樫 安民(市民クラブ)

齊藤 則幸(公明党)

各種委員等

◇監査委員

中村 弘美(平成会)

◇民生委員推せん会委員

佐藤 照雄(平成会)

田畑 稔(市民クラブ)

◇青少年問題協議会委員

小棚木政之(平成会)

吉原 正(いぶき21)

◇都市計画審議会委員

中村 弘美(平成会)

千葉 倉男(平成会)

安部 貞榮(いぶき21)

委員長



藤原 美佐保  
(平成会)

副委員長



小棚木 政之  
(平成会)



武田 晋  
(平成会)



石田 雅男  
(無所属)



吉原 正  
(いぶき21)



安部 貞榮  
(いぶき21)



富樫 安民  
(市民クラブ)

教育産業常任委員会 (定数7人)

建設水道常任委員会 (定数7人)

副委員長

委員長



田中 耕太郎  
(いぶき21)



齊藤 則幸  
(公明党)



佐藤 一秀  
(平成会)



中村 弘美  
(平成会)



仲沢 誠也  
(平成会)



高橋 松治  
(市民クラブ)



奥村 隆俊  
(無所属)

【主な審査事項】

- ▶ 地域活性化・定住対策
- ▶ 商工業の振興、企業誘致、中小企業振興、勤労者福祉
- ▶ 観光振興、地場産品の開発促進
- ▶ 農林業の総合計画・調整
- ▶ 農地、土地改良
- ▶ 農業技術の改良普及・指導
- ▶ 小・中学校、幼稚園の運営
- ▶ 給食や児童・生徒の保健衛生
- ▶ 文化財保護、生涯教育、青少年健全育成、スポーツ及び文化の振興
- ▶ 図書館

【主な審査事項】

- ▶ 道路・橋の新設・改良・維持
- ▶ 都市計画の総合企画・調整
- ▶ 都市計画道路・公園の整備
- ▶ 土地区画整備事業
- ▶ 公営駐車場
- ▶ 市営住宅
- ▶ 建築相談及び助成
- ▶ 都市下水路の整備
- ▶ 水道事業
- ▶ 工業用水道事業
- ▶ 公共下水道事業
- ▶ 農業集落排水事業



＜市長＞ 市役所全体で1億1400万円の減額であり、地域経済に与える影響も少なくない。で緊急雇用・経済対策により地域経済の活性化に力を入れる。

保育支援対策について

＜問＞ 保育園の指定管理者制度導入などによる外部委託は低コスト化を図るものであり、安易な外部委託は行うべきでない。

＜市長＞ 民間が持つ機動力や柔軟性を活用し、質の高いサービス提供、職員の待遇改善が目的。公平・安心・信頼を担保し行政としての責任を果たす。

就学前児童支援における行政の役割と方向性について

＜問＞ 桂城幼稚園に就学前児童支援センターを設置し、トータルケアを行うべきではないか。

＜市長＞ 入園者数が減っている幼稚園部門は民間にお願いし、市は要望の強い保育部門に財源や人材を集中して支援充実を図る。4月から保育の専門知識を有する保育アドバイザーを配置

し指導強化を行っている。

次世代育成支援行動計画 後期計画の策定について

＜問＞ 国のエンゼルプランは破綻。当市ではどのようなビジョンで策定するのか。

＜市長＞ 10人で構成する計画策定委員会を設置し進めている。子育てと仕事の両立支援・保育料助成等による経済支援など、雇用の確保・拡大の支援策も組み入れる。

医師の確保について

＜問＞ 病院経営の健全性確保の根幹は医師確保だと思いが。

＜管理者＞ 臨床研修制度が改正され、研修環境の整備、扇田病院を協力型臨床研修病院とするなど医師の過重労働の解消や働きやすい環境の整備に努め、医師確保に取り組んでいる。

＜問＞ 病院経営の数値目標と経営黒字化達成のための戦略は。

＜管理者＞ 5月から看護7対1で算定。服薬指導、扇田病院との診療材料や薬品の共同購入等により経費削減に努めている。扇田病院でも訪問診療や夕やけ診療など経営の安定化に取り組んでいる。

長木川河川緑地周辺の環境整備とトイレ管理について

＜問＞ 河川敷地の一体的管理と

トイレの清掃、害虫対策を。

＜市長＞ 一体的に河川環境を保全できるように河川管理者と調整を図りたい。トイレについては利用者のモラル向上が図られ、快適に利用できるようにしたい。

佐々木公司議員



忠犬ハチ公のふるさとへのアピールは

＜問＞ HACHIの映画公開を控え、忠犬ハチ公のふるさと大館をどのようにアピールするか。

＜市長＞ 主演のリチャード・ギアが7月にも来日予定のため、ハチ公のふるさと大館への訪問を求める手紙を直接手渡したい。7月上旬には本市の観光・物産の紹介と映画を絡め、キャラバン隊を組んで首都圏の旅行会社などを回る。そのメイン行事として、渋谷の忠犬ハチ公銅像前で映画の大キャンペーンを行う。

今後この映画の浸透力を生かしながらあらゆる局面で観光キャンペーンを実施するなど、大館と秋田犬のPRの新たな素材として長く活用し、ハチ公をさらに魅力的な本市のシンボルとして定着させたい。

新型インフルエンザ対策について

＜問＞ 新型インフルエンザ第2波の備えは。

＜市長＞ 手洗い・うがいなどの予防策を徹底周知することや基礎疾患の方や妊婦などに注意を促す。専門医の指導を受けながら、強毒性化する可能性がある第2波が発生した際には、早期に適切な治療が行われるよう最大限の対策を講じたい。

廃校を活用したまちづくりは

＜問＞ 廃校施設の有効活用の促進と地域再生への計画は。

＜市長＞ 地域再生に重点的に取り組むため、地域振興課を設置。新たな地域資源との考えから限界集落対策としても活用できるとも考えており、地域活性化につながるよう検討する。

大館市の観光戦略は

＜問＞ 東北新幹線新青森駅開業に対応した観光戦略と市を核にした広域観光ルートの確立は。

＜市長＞ 大館を観光客の滞在拠

点とし、広域圏のあらゆる観光情報を収集発信するための情報インフラの整備とともに、地域特産品を集積できる体制を整えたい。こうした中、市内の関係団体と連携するため、6月中旬に大館地域観光振興協議会を立ち上げ、圏域の連携や旅行会社への売り込みなどを行っていく計画。また県や近隣市町村とも歩調を合わせながら広域連携を発展させたい。

コミュニティ活動への市職員等の参加について

＜問＞ コミュニティー活動への市職員・職員OBの参加を。

＜市長＞ 市職員が地域活動に参加することは職員である前に地域の一住民として当然であり、職員には機会あるごとに地域活動への参加を勧めた。職員には率先して地域活動に参加してもらいたい。また、日頃からこうした活動に取り組んでいる職員には、一定の評価をしていきたい。



武田 晋議員



都市計画税廃止の考えは

〈問〉市全体で1億8000万円ほど、扇田地区だけで1100万円の都市計画税が徴収されている。事業目的達成後には徴収を終了するべき。県内で徴収している自治体は少なくなっている。

〈市長〉課税対象区域内には生活道路や公共下水道の整備が遅れている区域があり、税負担に不公平感を持っている納税者がいることも承知している。市税を中心とした自主財源の確保が必要で、財政の健全化判断比率の算出でプラス要因となる都市計画税は引き続き確保していく。

消防広域化と

団員不足対策について

〈問〉消防広域化は市の負担がより少ない事務委託方式で進めてもらいたい。また、消防団員

の減少対策として機能別団員制を視野に入れ対応してほしい。

〈市長〉昨年4月から鹿角市・小坂町・北秋田市・上小阿仁村と協議してきた。他の市町村は一部事務組合を希望しているが8月中の首長会議では事務委託方式を強力に意思表示したい。また本年4月現在、消防団員充足率は87%。この6月から消防団の機動化や再編・機能別消防団の創設などを検討する協議会を立ち上げ、将来に向けた消防力の強化を図りたい。

スポ少移行と

複数校問題について

〈問〉現在、県内小学校の運動クラブ活動は大館北秋・鹿角地域を除くとすべて学校管理から離れ、スポーツ少年団が指導している。また、少子化により希望するクラブ活動ができない学校がふえている。複数校から児童を受け入れ指導できる有利さがあるスポ少に子供たちを任せても問題ないと考えるが。

〈教育長〉昨年度登録している団体は学校団が17団体、地域団が18団体である。学校団は大会出場するため便宜上の登録である。部活動の教育的な位置づけを大切にしながら部活動からスポ少へ移行した場合の課題を把握し、将来的にスムーズな移行が出来るように学校体育連盟・

校長会・市スポ少本部など関係機関と連携し検討したい。

扇田・早口商店街への

対応について

〈問〉大町住宅、旧正札竹村を核とする中心市街地活性化事業だけが商業地の再建ではないはず。扇田大通り商店街・早口駅前商店街への対応を大館北秋商工会と一緒に真剣に考えるべき。

〈市長〉活性化の特効薬となる政策を打ち出すことは難しい状況だが、その地域の特色を掘り起こす新たな動きも見られる。商店街にかつての明るさを取り戻すため、関係機関との連携を密にし粘り強く支援を続けていきたい。

斉藤則幸議員



経済危機対策と本市の

取り組みについて

〈問〉国の20年度第1次補正予算・第2次補正予算の状況は。

〈市長〉第1次補正予算に盛り込まれた地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金は3000万円の交付があり、十二所地区の児童センター改修を初め5つの事業に充当した。

〈問〉定額給付金・子育て応援特別手当の進捗状況は。

〈市長〉定額給付金が給付対象者で7万5435人、支給総額は11億8677万2000円となり、給付率は92.2%となる見込み。子育て応援特別手当の給付対象者は840人で94.5%の支給率となる見込み。

〈問〉教育費の負担軽減と幼児教育の無償化への市長の所見は。

〈市長〉就学前児童に対する助成として所得に応じて保育料の一部を県と市が共同で助成するすこやか子育て支援事業を実施している。

本市の農業政策について

〈問〉耕作放棄地の現地調査の計画及び期間は。

〈市長〉県のふるさと雇用再生特別基金事業を活用し、3カ年事業で農地の利用調整や面的集積を促進する計画である。

〈問〉耕作放棄地の活用は。

〈市長〉調査結果や所有者の意向を踏まえながら、認定農業者・集落営農組織・農業生産法人への貸借を強力に進めてまいりたい。

〈問〉企業の参入については。

〈市長〉農地法第3条により賃貸借契約した農地、農業経営基盤強化促進法で利用権設定した農地、農用地利用規程を作成している集落営農組織や農業生産法人が集積した農地については参入できないこととなっている。

〈問〉農地取得の規制については。

〈市長〉50アール規制の引き下げについては地域の実情に応じて農業委員会の判断に委ねられる。

我が町のグリーン・ニューディールについて

〈問〉クールアース・デーの取り組みは。

〈市長〉今年も7月7日の午後8時から10時までの消灯を「七夕ライトダウン」として実施する。

〈問〉具体的なCO<sub>2</sub>削減計画は。

〈市長〉公共施設へのペレットボイラー・ストーブ導入、住宅省エネルギー推進など多岐にわたる対策を講じている。

教育環境の整備について

〈問〉太陽光発電パネル設置は。

〈市長〉様々な視点から検討していく。

〈問〉電子黒板の整備は。

〈市長〉全小・中学校に電子黒板付デジタルテレビを配備する。

笹島愛子議員



市内の桜が毎年  
きれいに開花するよう  
管理・保護するよう

〈問〉今年の桜はいまひとつ元気がなかったように思う。そこで私は2点について提言したい。1点目は、桜に関する情報や意見を取りまとめ、事業化する窓口を一本化すること。2点目は、毎年手入れを欠かさず病気等の早期発見・治療を行うこと。

学校給食費納入同意書の  
提出について

〈問〉この同意書の提出を求めたことは、教育委員会の保護者・児童・生徒に対して配慮に

欠ける短絡的なやり方だと言わざるを得ない。この同意書を提出させたことによって、父母や学校等の信頼を損なうことにならないか。また、同意書を提出してもなお未納の場合、どのような対応をするのか。さらに児童・生徒への配慮はどのように考えているのか。

〈教育長〉学校給食の意義や未納による影響などを保護者に周知し、理解を深めてもらうことが主なねらいだ。給食費の集金については、各家庭の事情や児童・生徒の状況を把握して十分な配慮をしながら対応する。

就学援助の申請用紙も  
児童・生徒の全家庭に  
配布すること

〈問〉就学援助制度のお知らせは新年度に配布されるが、その用紙と一緒に申請書も届けることが親切なやり方ではないか。

〈教育長〉さらに制度の周知徹底を図るため、来年度から全保護者に申請用紙も一緒に配布するとともに、ホームページへの掲載なども行い、年度途中で申請する保護者にも配慮できるようにする。

消却灰の再資源化に  
問題は無いのか

〈問〉焼却灰は現在埋め立て処理をしているが、今後は溶融ス

ラグ化したものをさらに整粒し、道路用アスファルトに砂の代替品として利用する計画のようだ。そのスラグから環境汚染物質・有害物質が完全に除去できるのか。慎重にやるべきと考える。

〈市長〉JR大館駅の階段の現状については、手すりは設置されているものの階段の勾配が急なため、高齢者の利用に支障を来している。これまで、エレベーターやエスカレーターの設置について市民の方から要望を受けた経緯もあり、JRに対し駅のバリアフリー化に向け要望してきたところである。JRによると大館駅は駅構内へのエレベーター等を設置する上での基準となる1日の乗降客数が5000人に満たないため設置は難しいとのことであり、申し出があれば駅員が補助する対応をしているとの回答を得ている。エレベーター等の設置にこだわらず、より簡単な方法でバリアフリー化も含め、さまざまな機会を促してJRに要望してまいりたい。

中村弘美議員



バリアフリーのまち大館  
大館駅の階段は

〈問〉市長が掲げたマニフェストの中に交通移動手段のバリアフリーを図るとあるが、大館駅の階段は高齢者や障害者の利用に支障を来している。その対応は。

中学校統合について

経費負担の問題もあるが市内外からの誘客により、地域活性化を図る意味からも本市の樹海ドームにおいて展示されるよう働きかけていく。

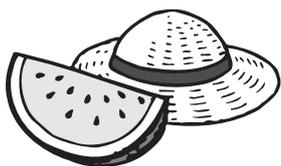
〈問〉花岡中・矢立中・二中の統合が計画されているが、想定される通学路の改良の検討は今から行うべき。

〈市長〉通学路の安全性については、国道や県道は現在の状況を十分に調査し、危険箇所についてはその解消を国・県に要望してまいりたい。市道については第二中学校から白沢田代線までの道路の新設のほか、下内川への橋の新設が必要となる。現在、福館橋の耐震診断を実施しているため、その結果を踏まえ、また、学校統合に係る議論の推移を見極めながら、地元の方々とも十分協議し整備してまいりたい。

伊能忠敬巨大地図展を  
大館樹海ドームで開催を

〈問〉展示のために巨大フロアが必要。ドーム開催への取り組みを。

〈市長〉この地図の中には当時の大館の姿も描かれており、児童・生徒などにとっては絶好の学習機会であり市民の皆様にも興味深いものであると思う。今後約3年間で全国50カ所程度で順次公開する計画のようなので、



おおだて市議会だより 93号 平成21年8月1日

編集・発行 大館市議会

〒017-8555

秋田県大館市字中城20番地

☎0186-437108(直通)

# 6月議会定例会において、全国市議会議長会表彰 表彰状の伝達が行われました

## 議員在職30年以上

**畠 沢 一 郎 議員**  
当選回数 通算8回  
(昭和54年 初当選)



## 議員在職15年以上

**奥 村 隆 俊 議員**  
当選回数 通算5回  
(平成3年 初当選)



## 議員在職10年以上

**佐 藤 一 秀 議員**  
**明 石 宏 康 議員**

**千 葉 倉 男 議員**  
**吉 原 正 議員**

**仲 沢 誠 也 議員**  
**佐々木 公 司 議員**

## 議会報委員会

# 市議会だよりは私たちが編集しています

見やすい！読みやすい！議会に目を向けてもらえるような市議会だよりを目指し、編集を頑張ります！



委員長  
**武 田 晋**



副委員長  
**佐々木 公 司**



委員  
**笹 島 愛 子**



委員  
**相 馬 エミ子**

### 編集後記

6月定例会で6億7000万円ほどとなる地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業の説明があった。旧正札竹村の一部解体、ペレットストーブ、AEDの購入・設置、学校への電子黒板の購入など多岐にわたる一過性に終わらない、将来を見据えた使い方であってほしいものだ。  
今号から議会報の委員がかわり、私を除くと新しいメンバーとなった。発展途上の議会報であるが、今後とも読んでいただける議会報を目指し、全力で臨みたいと考えていますので、ご愛読のほどよろしく願います。  
(武田 晋 記)

市議会を傍聴してみませんか

定例会と臨時会の本会議はどなたでも傍聴できます。

傍聴される方は、市役所東側(裁判所側)3階の議場入口で受付簿に住所・氏名等をご記入のうえ、係員の指示に従って議場へお入りください。

なお、団体での傍聴をご希望の場合は、傍聴席の数に限りがありますので、あらかじめ議会事務局にご連絡ください。  
☎437108(直通)